

いじめに ついて かんがえる

プレイバックシアターを使った 「演劇によるいじめ防止授業」を体験しよう！！

プレイバックシアターは、観客の中の誰かが自分の体験を話し、役者がそれを即興劇にする手法です。その場にいる人たちがストーリーを通して共感し、相互理解を深めます。語った人にとっては新しい自分に気がつく体験になります。世界 80 か国ほどで広く実践されています。

このイベントでは、全国の小学校で実施されている、劇団プレイバックーズ「演劇によるいじめ防止授業」に参加者のみなさまにご体験いただけます。子どもたちをとりまく環境やいじめについて考えるひとときを、ご一緒しましょう。

【日時】 2025 年 7 月 13 日（日） 13：30～15：30

【場所】 産業交流プラザ 第一研修室 （京急汐入駅徒歩 1 分）

【講師】 劇団プレイバックーズ

【対象】 子育て関係の支援者、プレイバックシアターに関心のある方

【参加費】 無料

【定員】 30 名

【お申し込み、お問い合わせ】 横須賀市立市民活動サポートセンター

電話：046-828-3130

Email：npoymca@gmail.com

申込フォーム →



★演劇によるいじめ防止授業とは

アクティブ・ラーニングで、劇を通して主体的に考え、解決策を探します。即興ドラマの手法であるプレイバックシアターを使います。子どもたちが体験した出来事を劇団員がインタビューし、その場で演じて見せます。授業の最後には、ロールトレーニングを使い、実際に子どもたち自身が、どのように行動すれば良いのか演じてみます。ニューヨークの小学校で実施している授業を、劇団プレイバックが日本向けにアレンジしたものです。

★授業の効果

- ・相手の気持ちや立場に興味を持ち「命」、「痛み」などを実感できます。
- ・表現の仕方に配慮し、思いやりの気持ちを持って、友だちに接することができます。
- ・他者との接し方を知り、居心地の良い仲間づくりができます。
- ・友人関係が安定し、学習意欲が向上します。
- ・能動的に自分で考え、判断し決断、行動することを体験できます。



劇団プレイバックとは・・・

「プレイバックシアター」を上演する劇団です。
1994年の創設以来、全国各地をはじめ欧米、アジア各地でもプレイバックシアターのイベントを多数行い続けています。

劇団プレイバックは、プレイバックシアターを通して、社会福祉、医療、教育、子育て支援など、さまざまな分野で、社会貢献をしています。

劇団プレイバックは、その理念に基づき、プレイバックシアターを
「世の中のために役立て、広め、深める」ことを目的に活動を行っています。

ウェブサイト: <https://www.playback-az.com>



よこすか PinCap 実行委員会

市民にいじめや人権について考える機運の醸成につなげ、差別や偏見のない横須賀のまちを築いていくことを目指し、ピンクシャツデー運動を展開します。

構成：横須賀市、NPO 法人 YMCA コミュニティサポート

協力：よこすか子育て応援ネットワーク

当事業は「横須賀市市民協働モデル事業」の
プログラムとして開催します